

各 位

株 式 会 社 大 京
執行役グループ広報部長 落合 英治

仙台市、宮城県等後援の「マンション管理防災セミナー」

大京管理・東北支店が講師を派遣

「阪神・淡路大震災」の経験・体験を社外にも

大京グループのストック事業を担う大京管理株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：益田知）は、マンション管理組合や居住者の防災意識の向上に資することを目的に、仙台市で開催された「マンション管理防災セミナー」に民間企業として協賛するとともに、講師派遣を行いましたので、お知らせいたします。

記

- 開催日 2007年3月4日（日）13:00～16:00
- 会 場 戦災復興記念館（宮城県仙台市青葉区大町2-12-1）
- 対 象 マンション管理組合の理事長、役員、管理組合員（所有者）、居住者ほか
- 参加者 113名
- 主 催 LLP（有限責任事業組合）改修設計センター
- 後 援 仙台市、宮城県、（財）マンション管理センター、河北新報社
- 協 賛 住宅金融公庫、東北電力（株）、大京管理（株）
- 内 容 ご挨拶 衆議院議員（災害対策特別委員会理事） 秋葉 賢也氏
演題①「宮城県沖地震を乗り切るために」 仙台市消防局警防部予防課 太田 千尋氏
演題②「阪神淡路大震災を体験して
～私たちにできること～」 大京管理（株）東北支店長 村上 浩一
演題③「耐震診断・耐震工事について」 LLP改修設計センター センター長 柏木 義清氏

近い将来に高い確率で発生すると言われている宮城県沖地震を想定し、マンションの所有者・居住者に事前準備の必要性を認識していただき、防災に役立てていただくことを目的に、上記セミナーが開催されました。

大京管理（株）は、これまでマンション管理最大手として、全国各地において大規模災害の被災マンション支援活動を実施した経験を持つため、管理を受託していないマンションの管理組合や居住者にもこれらの経験・体験を役立てていただくことを目的に協賛し、阪神・淡路大震災時に神戸にて、マンション管理会社の担当として自ら管理組合・居住者対応、マンション復興に携わった社員を講師として派遣いたしました。

当日の講演においては、阪神・淡路大震災の経験から、マンションの具体的な被害事例、スムーズな災害復興における管理組合のあるべき体制、被害を最小限にとどめるためのハード、ソフト面における対策など、管理組合やマンション管理会社にできること、なすべきことの事例を紹介いたしました。

大京管理（株）はこれまでも、各地域の消防局と連携して、消防訓練開催などの管理組合への提案、「地震対策ブック」提供などの活動を実施しており、管理組合理事長を対象とした大規模修繕や防犯対策についてのセミナー開催にも実績があります。

今後とも、大京管理（株）は、マンションの価値向上や防災・防犯対策に有効な活動に積極的に応じ、居住者のコミュニティ形成を支援していきます。

以 上

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

株式会社大京 グループ広報部広報室（担当：奥山） 03-3475-3802



【マンション管理組合理事長など 113 名が参加した「マンション管理防災セミナー」】



【「阪神・淡路大震災」の教訓を伝える講師（大京管理株式会社東北支店長・村上浩一）】